

全信協「高校・高専生！わがまちビジネスアイデア・コンテスト」 石巻地区 プレゼン大会を開催致しました

日時 平成 22 年 11 月 17 日(水) 16 時～
場所 石巻信用金庫 本店 5 階大会議室

1. 開会
2. 趣旨説明・グループメンバー紹介とメインタイトル紹介 (地域貢献課)
3. プレゼンテーション(応募受付順)

石巻北高等学校 2 年 4 組 福祉研究班 「地域食文化の新たな可能性を探る」
石巻北高等学校 2 年 4 組 文化研究班 「宮城ブランドの新たな側面を発掘する」
石巻商業高等学校 Webプランナー 「Webプランナー」

4. 講評
新妻常務理事 吉田常務理事 泉田常勤理事

5. 参加高校 校長 挨拶
石巻北高等学校 校長 佐々木 壽 様
石巻商業高等学校 校長 若山 壽之 様

6. 閉会

参加者 コンテスト応募高校(宮城県石巻商業高等学校・宮城県石巻北高等学校)
石巻信用金庫 常勤役員 本部部課長 本部職員



開会



開催趣旨説明



石巻北高等学校 2 年 4 組 福祉研究班 「地域食文化の新たな可能性を探る」プレゼン風景



石巻北高等学校 2 年 4 組 文化研究班 「宮城ブランドの新たな側面を発掘する」プレゼン風景





石巻商業高等学校 Webプランナー 「Webプランナー」プレゼン風景



新妻常務理事 講評



吉田常務理事 講評



泉田常勤理事 講評



石巻北高等学校 佐々木 壽 校長 挨拶



石巻商業高等学校 若山 壽之 校長 挨拶

応募内容について

石巻北高 2 年 4 組福祉研究班は「地域食文化の新たな可能性を探る」として、石巻地方の特産である農作物を漬物にし、高校生らが部活動の帰りなどに食べられるおしゃれ感覚のファーストフード寿司の開発を提案。「漬物の製造には、地域のお年寄りの知恵と技術を活用できる」などのメリットを挙げた。

石巻北高 2 年 4 組文化研究班は「宮城ブランドの新たな側面を発掘する」のタイトルでササニシキなど宮城米の名称を生かした販売戦略を打ち出した。もみ殻のついた米を、登米産の升（ます）と組み合わせて縁起物として販売。「たとえば新生児の体重と同じ重さの米を真空パックに入れて、長く飾れるようにする。子どもが自分の成長を確認でき、親への感謝の気持ちがわきあがるのではないかと狙いを語った。成人後、その升を使い親子で酒を酌み交わす楽しみにもつながるとした。

石巻商業高のグループは 2,3 年生で Web プランナーを立ち上げ、提案タイトルも同じものとした。全国的に石巻市の知名度を高めるためにインターネットの有効活用を考えた。特産品での朝食セットをネット販売するもので、メニュー作りなどを市民参加のコンテストで取り組んでいく。「石巻ブランドの確立を通して、地域活性化につながる」と期待を込めた。

コンテストは、高校生らに地域経済・社会の現状と課題を学んでもらい、地元企業や地域活動の魅力に気づいてもらう。そこから地元企業で働いたり、地域活動に参画したり、あるいは新しい事業の創造を促すのが狙い。

県内では 3 校 4 件、東北地区では 16 校 62 件の応募があった。東北地区の書類審査は 11 月末に行われる。来年 1 月に東京で全国大会が開催される。